

## 愛知県立一宮北高等学校 部活動再開計画 【 テニス 部】

### 1 今年度の部活動の目標及び運営方針

- ・部活動に積極的に取り組むことにより、健全な心身の成長を促すとともに、生きる力の育成や豊かな学校生活の実現を図る。
- ・健康及び安全に高い意識をもち、自身や集団でのけがや病気の予防、軽減に留意できる。
- ・主体的な活動をとおして、目標達成に向けて自主的に工夫して取り組むことができる。
- ・集団での動のなかで、規範意識を高め、社会性を身につける。
- ・部活動指導ガイドラインに準じて、本校にあった活動を検討し、確立する。

### 2 「再開に向けた準備を行う」期間における計画策定

#### (1) 休業中の生徒の生活状況から考えられる配慮事項

- ・3年生、2年生については、4月～5月までの2カ月間はほとんど運動ができていない状態である点
- ・1年生については、以下の2点に配慮したい。
  - ① 中3夏の大会から約1年はきちんとした運動が行われていない点
  - ② 心電図などの検査により、運動に関する配慮事項がまだ不明な点

#### (2) 部活動を再開する際の感染防止対策

##### ア 活動前の留意事項（部室・更衣室の対策を含む）

- ・2、3年生には6月2日にミーティングを開催し、以下の点を伝える。
  - ① 部室は北高版ガイドラインに沿って5人以下で行う。  
着替えは10分以内で行うことを顧問から生徒に伝え、徹底させる。
  - ② 日本テニス協会からの資料「安心・安全テニスの心得」及びスポーツ庁からの資料「外出自粛時の運動・スポーツの実施について」の資料5を配布し、説明をする。
- ・1年生には部活動本登録後にミーティングを開催して、上記の内容を伝える。
- ・キャプテンは開始前、部員に体調の確認をする。チェック表に記入して、監督する顧問に提出する。チェック項目は、①体温は平熱である、②発熱や咳、のどの痛みなど風邪の症状がない、③だるさ、息苦しさがない、④においや味がいつもと同じの4つである。

イ 活動中の留意事項(「安心・安全テニスの心得」(日本テニス協会)から抜粋)

- ・ ネット、審判台に手で触れない
- ・ 集合時も社会的距離を確保する
- ・ ゲーム形式練習では、始めと終わりの挨拶は握手ではない方法で行う
- ・ プレイ中は手で顔に触れない
- ・ プレイ中、お互いの距離を、2メートル以上確保  
(理想はダブルスペア間でラケットが当たらない距離が約280cmを確保)

ウ 活動後の留意事項(部室・更衣室の対策を含む)

- ・ 学年ごとに分けて部室で着替えさせる。(更衣時間は10分)
- ・ 生徒は着替えが終わったことを顧問に報告したうえで下校する。

エ 対外的な練習試合等の留意事項(6月15日以降)

- ・ 当面の間は本校から相手校に対して申し込む練習試合を実施しない。  
(但し、相手校から本校に練習試合の申し込みがあった場合、テニス部顧問全員の了承の上、管理職の許可を頂いた上で実施する。)

3. テニスコートのローテーション(案)

(1) 6月第1週

6月1日	6月2日	6月3日	6月4日	6月5日
男子	男子・女子	男子	男子・女子	男子

(2) 6月第2週

6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日
男子・女子	男子	男子・女子	男子	男子・女子

【参考資料】

- ・ 「外出自粛時の運動・スポーツの実施について」の資料5(スポーツ庁)
- ・ 「安心・安全テニスの心得」(日本テニス協会)